

歯科材料 0 1   歯科用金属  
管理医療機器   歯科用金ろう

JMDN 7 0 7 7 3 0 0 0

タフレーザーソルダー P G

**【禁忌・禁止】**  
本合金又は類似成分の合金又は配合成分に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

**【形状・構造及び原理等】**  
該当規格：JIS T6117：2011  
「歯科用金ろう」  
形 状：丸線  
サ イ ズ：φ0.3mm、φ0.5mm

| 成分・分量                     |       |
|---------------------------|-------|
| 成 分                       | 分 量   |
| 金                         | 65.7% |
| 銀                         | 14.5% |
| 銅                         | 10.0% |
| 白金                        | 7.0%  |
| その他<br>〔パラジウム〕<br>〔インジウム〕 | 2.8%  |

| 物理的性質 |      |
|-------|------|
| 液相点   | 980℃ |
| 固相点   | 810℃ |

**【使用目的又は効果】**  
歯科修復物、補綴物又は装置などをレーザー溶接等によって接合する際に用いる。

**【使用方法等】**  
レーザー溶接機等を用い、鋳造体接合の際にフィラーメタルとして使用します。

- ・レーザー溶接  
レーザー溶接機等の使用方法に従って溶接して下さい。
- ・ろう付  
通法に従ってろう付して下さい。
- ・研磨  
通法に従って研磨して下さい。

[使用方法に関連する使用上の注意]

(1) レーザー溶接機の使用方法に従い、本合金の適切なパラメーターを設定して下さい。

(2) ろう材として使用する場合には、母材の液相点を考慮し、ご使用下さい。

(3) 歯科用フラックスを使用する場合には、その説明書に表示してある使用上の注意事項を守ること。

**【使用上の注意】**

(1) 使用注意

① 本合金の加熱、溶解などの作業の際には、飛散などによる目の損傷ややけどを防ぐために、保護めがねなどを使用し、注意すること。

② 本合金を切断する際には、目の損傷を防ぐために、保護めがねなどを使用すること。

③ 本合金の研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸引装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。

(2) 重要な基本的注意

① 本合金の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

② 本合金又は類似成分の合金又は配合成分に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

(3) 不具合・有害事象  
掌蹼膿疱症、扁平苔癬、皮膚炎などの歯科金属疹（遅発性金属アレルギー疾患）を発症することがあります。

**【保管方法及び使用期限等】**  
[保管方法]  
歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**  
製造販売業者及び製造業者：株式会社ルビー  
住 所：〒582-0005  
大阪府柏原市法善寺1丁目13-1  
電話番号：072-972-0962  
ホームページ：https://www.ruby-dental.jp